

## 「心に残る文化財子ども塾」指導案

日 時：令和4年10月14日（金）

1～4校時（8:50～12:00）

場 所：中西小学校

対 象：益田市立中西小学校6年生児童12名

指導者：金津翼（中西小学校）

佐伯昌俊（益田市教育委員会）

深田浩（埋文センター）

1 主題 益田市の古墳と勾玉づくり

2 ねらい

- ・ 地域の古墳や出土遺物を通じ、学校周辺の文化財について関心を深める。
- ・ 勾玉作りの体験を通じて、勾玉の持つ意味や古代人の技術の高さに気付かせる。

3 展開

時間	学習活動	指導者の支援	準備物
8:50	1. 講師紹介、今日の流れを知る。	・ 埋蔵文化財調査センターの職員を紹介する。	
	2. 益田市や小学校の周辺の古墳を知り、地域の古墳の特徴や社会の様子について考える。	・ 益田市や小学校周辺の古墳について知らせるために、益田市の地図や実際の古墳の写真を提示する。	解説プリント パネル
	3. 土器や玉類など古墳の副葬品・出土品の実物を観察し、時代や特徴、用途について考える。	・ 土器や玉類の特徴や用途について考えられるようにするために、実際の副葬品や出土品を近くで観察できるようにする。	須恵器 土師器 玉類
9:20	(休憩)		
9:30	4. 白上古墳を探検する。	・ 実際に石室の内部に入れるよう、安全に配慮する。	プリント
	(休憩)		LED ライト
10:30	5. 勾玉作りをする。 ・ 古代出雲の玉づくりについて知る。 ・ 勾玉の作り方について知る。 ・ 実際に自分で作る。	・ 勾玉など玉類の特徴や用途、歴史を探り、古代の出雲地方が玉作りの中心地であったことが理解できるように資料を提示しながら解説する。 ・ 勾玉作りの手順や注意点について、実演を交えて説明する。 ・ 困っている児童がいれば、適宜助言を行う。	パネル プリント 玉類 勾玉作りセット
11:30	6. 感想発表	・ 感想用紙を準備する。	感想用紙
	7. 片付け	・ 安全に気をつけて、片付けや掃除をするように声をかける。	アンケート用紙
12:00			

4 準備物

(小学校) パソコン、プロジェクター、スクリーン、段ボール、ゴミ袋、巻き尺

(児童) 筆記用具、タオル、軍手、体操服、帽子、絵の具バケツ、防虫スプレー

(益田市・埋文センター) 勾玉作りセット、勾玉模型、古墳の副葬品・出土品、解説プリント、パンフレット、古墳パネル、感想用紙、カメラ、アンケート、LED ライト